

第8回 美しい県土づくり大賞

(広告景観賞・奨励賞)

山梨県

＝ 広告景観賞

① 受賞者：株式会社 凜花（山中湖村）

設計・施工者：サインスタジオ・オカ



＝ 広告景観賞

② 受賞者：白州・尾白の森名水公園べるが(北杜市)

指定管理者：株式会社アルプス

設計者：株式会社DEPOT

施工者：中澤建築工房

施工者：有限会社ハギハラ工房



奨励賞

受賞者: marc(山梨市)

設計・施工者: 株式会社七保



奨励賞

受賞者：黎明荘(笛吹市)

設計・施工者：IROHA CRAFT



奨励賞

受賞者:みどりや洋菓子店(甲府市)

設計・施工者:建築アトリエTSUTSUMI



受賞者一覧

番号	受賞者(市町村) 【設計者】	活動内容／講評	選考結果
①	凛花(山中湖) (設計・施工者：サインスタジオ・オカ)	山中湖湖畔に店を構える、甲州ワインを中心とした国産ワインショップ。 突出看板は素材色＋エッチング仕上げにすることで、質感が高く、洗練された印象となっている。小規模な店舗でありながら「必要な人に的確に情報を提供する」ために、さまざまな工夫が凝らされている。例えば壁面の一部には、空のワインボトルをディスプレイできる棚を設置し、直観的にワインショップであることを認識できる仕掛けなどがあり、面白い。当広告主は平成25年度に「おしゃれな広告物賞(現：広告景観賞)」の奨励賞を受賞しているが、さらに試行錯誤の上、より魅力的な広告物が展開されている点を高く評価する。	大賞 (広告景観賞)
②	白州・尾白の森名水公園 べるが(北杜市) (設計者：株式会社DEPOT) (施工者：中澤建築工房) (施工者：有限会社ハギハラ工房)	山林と尾白川に囲まれた自然体験を楽しめる施設。 施設や周辺環境の特性を活かした独自のサイン計画が実施され、サインデザイン・コンセプトに基づき、統一的に広告物を設置しているため、質の高いデザインと機能的なわかりやすさがバランスよく融合している点が評価できる。 これまで物置に納めていた薪を、施設のアイデンティティとして、象徴的に「薪棚サイン」として取り入れている。このサインは施設の雰囲気来訪者へ印象的に演出し、さらに薪を使っては補充することで「循環するサイン」という機能を併せ持ち、大変独創的な広告物となっている。	
③	marc(山梨市) (設計・施工者：株式会社七保)	昨年、オープンしたばかりのフレンチレストラン。 360度山に囲まれ、目の前には季節ごとに表情を変える富士山とぶどう棚が広がっている。 広告物はシェフの名前の頭文字「M」をクローズアップし表現しているが、デザイン・色ともにシンプルで大きさも控えめである。建物も落ち着いた色のあるこげ茶を基調とした平屋造りとなっており、周囲景観との調和に配慮されているものの、アプローチのメイン動線となる道路側から物置や設備が見えており、もう少し植栽等で目隠しをするなど、一層の工夫があると良い。	奨励賞 (広告景観賞)
④	黎明荘(笛吹市) (設計・施工者：IROHA CRAFT)	築100年を超える古民家を改修し、今年の4月にオープンしたカフェ。 黎明荘の名前と看板はそのまま残している点や、ここの建物の特徴である黄土色の聚楽壁や漆喰壁を左官職人により復元するなど、建物の歴史や持ち味を大切にしている様子がうかがえる。 目の前に広がる桃源郷の景観を意識し、玄関に掲げる暖簾を季節毎に使い分ける発想も面白いところである。玄関脇の蔵も風情があり、景色の一部となっているが、ものが多くやや雑然とした印象もある。今後は庭の手入れ等にも取り組んで頂けると、建物内外の魅力をより多くの方に楽しんでもらえる環境になると期待される。	
⑤	みどりや洋菓子店(甲府市) (設計・施工者：建築アトリエ TSUTSUMI)	今年の5月に既存の店舗兼用住宅の1階をリノベーションしてオープンした洋菓子店。 白とグレーを基調とし全面にガラスを配した店構えに、植栽を配したデザインは、清潔感があり、洗練された品格を感じる。 また軒の破風と立看板に記された文字は大きさが控えめであるが、適度な濃淡の対比があるためはっきりと読み取れ、周辺のまちなみに対し主張をし過ぎることなく、行き交う人々の目をさりげなく惹くことに成功している。控えめでも十分、魅力ある広告物を展開できるという好例であり、今後、空き店舗の活用などでもこのような洗練された店構えの店舗が増えたと良い。 店舗前の床はコンクリート舗装で、ともするとやや殺風景になりがちであるため、季節に合わせてもう少し植栽があるとよりうまいのある印象が感じられるのではないだろうか。	